大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
五月三十日（水）

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社　電話三二二五・三三〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　谷啓二郎

新疆省における英、ソ進出狀況
交通路の獲得に專念の態

新疆省に於ける英ソ兩國の政治的經濟的進出は既に識者の注目の的となつてゐるが兩國とも自國勢力の擴張の基礎は交通路の

＝獲得＝にありとして其作を爲しつつあり從來新疆省に於ける唯一の交通機關とも言ふべきものは駱駝であるが天津方面より輸送される商品の全部は歸化城を通過する駱駝の背により長時日を要して搬入せられる譯で（歸化城哈密—迪化—哈密—蘭州—西安間の航空路開設を計畫して居り既に首都迪化府には航空機の往復もあるが未だ一般の利用は限定せられて

＝現在＝では交通の開發に貢獻するところは少い由である、因みに迪化府には短波無線電信局も設置せられて居るがこれは山西省太原府の中繼を要するものである

市內滿人失業者救濟のため之等失業者を會員の工場に收容斡旋を爲すべき職業紹介所設立を計畫し去る二十六日總工會總會席上各會員に諮りたるところ滿場異議なく紹介所設立案を可決したので直ちに幹事其他役員を選任し事務所を總工會內に置くこととなつた之に依り愈々紹介所設立の曉には滿人失業者も僅かな手數で各工場に就職容易となり現在の就職難も相當緩和されるであらうと觀られてゐる

高橋是賢子來連

【大連廿九日發國通】高橋藏相の長男貴族院議員高橋是賢子爵は二十九日入港の「うすりい丸」で來連したが、船中にて語る

滿洲化學工業の總會が六月一日開かれるので私は監査役をしてゐる關係上出席の爲來ました、新京、ハルビンを視察後朝鮮經由歸國の豫定です、齋藤內閣も次か

東株配當
七分六厘据置

【東京國通】東株の今期配當は主務省から認可あつたが配當率は七分六厘据置きで取引所一日後場より右配當金を落し立會ふ筈である

大阪取引所の今期配當

【大阪國通】大株取引所は廿九日重役會議で今期配當八朱据置きと決定した

奉天總工會職業紹介所設立

【奉天國通】奉天總工會長は

特產物對策に就て關係者が全滿視察
總局と改めて協議する

【大連國通】特產物對策に就いては滿洲國政府當局を始め滿鐵、日滿實業家等に於ても愼重研究を續け其の具體案の

＝作成＝を急いでゐる折柄滿洲特產物の海外輸出に最も重要な役割を持つ滿洲重要物產組合では豫て滿洲國各新線鐵道の輸送關係並に沿線出廻り狀況を詳に見たる上だ、將來の特產輸出に就き善處すべく寄々協議中のところ愈々今回同組合主催の下に大連油房聯合會、取引人組合を一丸とした在大連特產業者の北滿北鮮視察を實行するに決定し、來る六月廿四日大連を出發、奉天より奉吉線によつて吉林に出で、京圖線に依り北鮮三港を視察、更に逆行して拉賓線、賓北線、齊北線、平齊線の各線を視察七月六日湯崗子溫泉に於て鐵路總局員との間に各線視察に依る座談會を開催した後、七日朝歸連の豫定である、而して今回の視察團には高田、瓜谷商議正副會頭、小林大連取引所長、西正金支店長等も

＝參加＝し全員卅名であるが、滿洲特產界の現狀に鑑み在連特產業者の視察は相當重視されてゐる

奉天回教
土地移轉完了

【奉天國通】鐵西工業區設置に絡み一時問題化した回教土地移轉問題は昨年九月奉天市政公署側と圓滿解決を見たが向寒の際とて今日迄移轉延期中のところ解氷と同時に移轉を開始し去る二十五日を以て北陵東方に移轉完了、同時に舊敷地は市政公署に引渡し近く移轉費二萬八千圓の交附がある筈である

金融合作社社長理事會議
來月上旬新京で

【奉天國通】滿洲國農村唯一の金融機關とも言ふべき金融合作社は現在奉天省に十ヶ所、吉林省に二ヶ所、黑龍江省に一ヶ所、計十三ヶ所に過ぎざるため新年度に於ても六十ヶ所を增設すべく計畫されてゐる、而して之が具體的計畫を爲すため來る六月八、九兩日新京財政部に於て全國金融合作社々長理事會議を開催する事となつたが當日の協議事項は左の如し

一、農村金融に對する意見拘負
二、金融合作社經營上の施設改善に關する事項
三、合作社員の指導方針

躍進を辿る
局子街の經濟狀況

余り多くを望めぬ
吉林の將來（一）
經濟的に見た全貌

概觀

事變前舊滿洲政權は滿鐵に對し對抗的牽制的意味から吉海審海兩鐵道を敷設した爲め、吉林の經濟的前途は頗る囑望せられるに至つたが、事變後滿鐵に於て滿洲國側鐵道全部の委任經營を受ける事となつた結果、吉林に取つては形勢全く一變し、吉海、審海兩線の存在價値は頓に低下するに至り、自然吉林の繁榮にも影響を及ぼしたのみならず、最近京圖、拉賓兩線の全通により吉林は旅客の來往上相當重要の度を加へたとは言へ、貨物の輸送に關しては單に一通過地たるに止り、之がため通商貿易上特に繁榮の要素を加へたものではない、特に吉林の所在があまりに新京に近接してゐるため、恰も上海に對する蘇州、杭州の立場と同樣その經濟的發展は今後多くを期待し得ず、到底奉天、新京ハルビン等の如き將來の發展性を有つてゐないものと見られてゐる、然し事變以來日本在留民の增加、日本側の投資等によりその經濟的活動は相當見るべきものがある、即ち現に淺野セメント株式會社が三百萬圓全額拂込を以て大屯セメント工場を建設中なる外近く日本資本家によりパルプ會社の設立も計畫せられて居り、其他事變前より閉鎖中の吉林驛附近の滿洲國人經營の製粉會社も近く復活の模樣で將來ある程度迄有望性を有するものと見て大過ないであらう、次に吉林を中心として農業の概況を說明しやう

吉林附近農民の經濟力

省城の經濟的背後地たる永吉、雙陽、樺甸、濛江、撫松、舒蘭、敦化、額穆、五常、楡樹等十一縣の人口は民國二十年の吉林省政府の調査によると約二百六十萬人であつて彼等が一ヶ年に生產する農產物中食料を除き市場に賣出す數量の價格は約二千五百萬

農業

國幣流通の狀況

法律相談

生命線を行く（百八十四）
日滿映畫　上映
園友雄吉
荒川芳三郎（畫）

國寶東郷元帥遂に薨去

國を擧げての祈りも空しく 眠るが如き大往生

膀胱結石と坐骨神經痛が元 最近更に氣管支炎をも併發

今朝六時三十五分

〔東京國通至急報〕國をあげてその回復を祈りつゝあつた東郷元帥は病革まり三十日午前六時全く危篤に陷りあらゆる手當の甲斐なく午前六時卅五分遂に薨去した、享年八十八歳（號外再錄）

（東京國通）遂に薨去した老元帥は八十八歳、麹町三番町の質素な屋敷の中庭に面した階下八疊の間に眠るが如く眼を閉じたのであつた、昨夏來喉頭癌を病み、麹町區三番町の自邸で靜養中であつたが宿痾の膀胱結石及び坐骨神經痛の他に最近は氣管支炎を併發し衰弱加はり奇しくも五月二十七日第二十九回海軍記念日の當日重態に陷り爾來加藤主治醫はじめ稻田、増田兩博士、福井、横倉兩軍醫等全力を盡しての治療も遂に甲斐なくなつたのである

薨去前後の情景

【東京國通】東郷元帥は自邸南向八疊の間に南を頭にして臨床、各醫師枕頭につめ切り＝看護＝に努めてゐたが深更午前一時四十分遂に危篤に陷り、四時頃全く絶望狀態となり、意識不明瞭を來し、咯啖が咽喉にからんで、排出する事が出來ず病元帥は非常に苦悶の模樣であつた、よつて酸素吸入を行ひこれを緩和してゐたが遂に午前六時卅五分世界の偉人我等の東郷元帥は巨木の倒れる如く息絶へ、薨去したのである

臨終の病床には令息嗣子彪氏及び夫人百合子さん、次男實中佐、夫人八重子さん、近親者園田男夫妻、海江田子爵令孫良子さん、一雄さん、良一さん、久子さん、忠二さん等靜かに去りゆく偉人の靈に最期の告別を告げ涙の裡に之を見送つた、尚薨去された元帥の遺骸は直ちに北枕に直され枕頭には 長き邊りより賜つた＝侯爵＝の爵記及び大勳位首飾、功一級金鵄勳章以下數々の內外國大勳章、元帥刀を飾り、直ちにお通夜に移る準備をなしてゐる

賜誄の御沙汰

【東京國通】天皇陛下には故議定官、元帥、海軍大將、東郷侯が日露役に聯合艦隊司令長官として皇國の興廢を日本海の一戰に決し多年帝國海軍の充實に力を致し、また東宮御學問所總裁として至誠奉公その功績顯著なるものあるに對し畏くも賜誄の御沙汰あらせられ勅使を御差遣、故元帥の靈前に傳宣せしめらるゝ趣きと洩れ承る

故東郷元帥葬儀 國葬の勅書を賜ふ

【東京國通】長き邊りでは東郷元帥に對し曩に陞爵の恩命があつたが更に薨去の旨天聽に達し國葬令の定むるところにより國葬を賜る旨の御内意あらせられたので、政府は卅日午前九時首相官邸に臨時各閣僚を召集して國葬奏請の件を諮り廟議一決したので、齋藤首相は宮中の御都合を伺ひ參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ右の旨御內奏の結果 天皇陛下には故東郷元帥に對し國葬を賜る旨の勅書を賜つた依つて政府は直ちに國葬に要する經費を第二豫備金より支出の件を決定した

康德皇帝から遺族へ弔電

滿洲國 皇帝陛下には東郷元帥薨去の報を聞こし召され元帥の遺族に宛て御懇篤なる弔電を發せられた

臣下では十人目

【東京國通】故東郷元帥の葬儀は國葬と決定したが、國葬とは國家に偉大なる功勞あつた人の薨去した場合特旨に依り國費を以て行ふ葬儀の意味で今日まで皇族、王族を除き臣下で國葬にあづかつた、功臣は左の如く、東郷元帥は十人目に當る

岩倉具視（明治十六年）島津久光（明治廿年）三條實美（明治廿四年）毛利元徳（明治廿九年）島津忠義（明治卅一年）伊藤博文（明治四十二年）大山巖（大正五年）山縣有朋（大正十一年）松方正義（大正十三年）

小林司令官より弔電

駐滿海軍部では小林司令官の名で東郷元帥宛今朝左の如き弔電を發した

東郷元帥閣下御薨去の報に接し痛惜に堪へず 麾下一同を代表して謹んで哀悼の意を表す

鄭總理より丁公使に訓電

東郷元帥の訃報に就き滿洲國政府は哀[illegible]が、取敢へず謝外交部大臣の名を以て東京駐在丁公使に宛廣田外相を訪問、哀痛の意を傳達する樣訓電を發した

鄭總理から弔電

滿洲國政府は鄭國務總理大臣の名を以つて東郷元帥嗣子彪氏宛『元帥の薨去を悼む』旨の懇篤なる弔電を發した 尚張軍政部大臣、遠藤總務廳長等要路大官の弔電が續々發せられてゐる

文部省 內紛の餘震

【東京國通】文部省異動

督學官 河原春作

任社會教育局長 關屋龍吉

任國民精神文化研究所長

尚關屋氏は過般の文部省内紛の中心人物である

市民に代つて弔電 時局後援會から

東郷元帥薨去の報に接した新京地方事務所では新京時局後援會の名を以て、新京市民に代つて直ちに元帥邸に弔電を[illegible]

國寶 東郷元帥の 輝く八十八年の略歴

【東京國通】壽齡八十八を以て薨去した國寶東郷元帥は、弘化四年十二月鹿兒島藩士東郷吉左衛門の三男として出生した、慶應三年分れて一家を創立した、少時、藩選で航海操艦術を學び、戊辰の役には奥羽に轉戰して初陣の功あり明治二年十二月十一日二十三歳の東郷平八郎は兵部省より次の辭令を受けた

龍驤艦見習士官被仰付 月俸十四圓被下候事

これが東郷平八郎の名が帝國海軍の記錄に掲げられた嚆矢で[illegible]月には東郷平八郎等十二名は成績優秀の廉を以て海軍兵學寮より英國に留學を命ぜられた爾來七年其間練習船（ウスター號）或は帆前船に乗組み克苦勉勵し後年世界最大の海將たるの素地を作つた、このウスター號內に於ける海上生活中無遠慮な英國青年が東郷見習士官を『ジョニー、チャイナマン』とからかつた時キッと容を正した彼が『僕は支那人ではない、若し諸君が再びその言葉を口にしたならば僕は諸君の骨を粉々に碎いて[illegible]辟易させたといふ武勇談が傳へられてゐる、明治十一年中尉に任官軍艦生活のスタートを切つた、明治十四年子爵海江田信義長女テツ女と結婚した時に年三十五才、二十七年に至り天城艦長として初めて一艦の主となつた、日清戰爭起るや當時東郷大佐は浪速艦長として出動した、敵艦高陞號を撃沈したのを手初めに或は威海衛の攻略に或は黄海に或は金州半島占領に參戰し戰役中海軍少將に任ぜられ、平和克復後戰功によつて功四級金鵄勳章を賜つた、次で海軍中將に陞り、常備艦隊、舞鶴鎭守府の各司令長官に歷任、夙にその逸材を謳はれてゐたやがて國運を賭する日露戰爭が勃發した、即ち明治卅七年[illegible]た我が聯合艦隊は佐世保に集合した 東郷中將は作戰計畫を決して其の日の午前九時拔錨敵の機先を制して旅順封鎖に向つた、一步遲れたら日露攻守所を異にしたであらうとは後年戰術史の語るところである、越へて三十八年五月二十七、八兩日露國の第二、第三艦隊を日本海に迎へて皇國の興廢を決する大海戰に臨んだ世界の海軍史に殘るこの我作戰は東郷大將の膽と略とによるものであつた、三笠艦上の東郷大將は敵彈雨と降る中に立つて貧乏ゆるぎもしなかつた 大戰終つて明治四十年東郷大將は故東伏見宮殿下に隨行して軍神乃木大將と共に英皇帝戴冠式に列した戰役中海軍大將に陞進し、明治四十年[illegible]に敍せられ特旨を以て華族に列せられ一躍伯爵を賜ひ、次で元帥府に列せられた、其後海軍々令部長、軍事參議官に歷任し、又東宮御學問所總裁を仰付けられた、現在は議定官の顯職に在り、大正十五年十一月元帥が多年邦家に盡せる功勞により菊花章頸飾を賜つた、家族は長男從四位式部官兼主獵官彪氏及び次男正六位勳四等（瑞）海軍中佐長實氏の二人がある、元帥は老後を麹町の自邸に閑居、自適の日を送つて居られたが、今回の薨去は誠に國民齊しく痛惜する所である、實に東郷元帥八十八年の一生は宛然我が海軍史そのものであつた、元帥の肉體は亡ひるともその靈は永久に我が海軍の、我が[illegible]

從一位に陞叙

【東京國通】長き邊りでは東郷侯が多年帝國海軍其他國家に貢獻せる顯著なる功績を嘉せられ三十日左の如く御沙汰あらせられた

元帥、海軍大將 正二位大勳位功一級 侯爵 東郷平八郎

敍從一位（特旨を以て位一級進めらる）

慈父を失ふ ＝大角海相語る＝

元帥は人も知る如く溫良なる君子人なり、而も事に當るや愼重熟慮、剛毅果斷、正に將たるの大器を懷かれたり、かの浪速艦長として豐島沖に於て執られたる行動や聯合艦隊司令長官として日本海に於て奏せられたる偉績の如き、既に普く人口に膾炙するところ誠に以て古今東西を通じて名將と云ふべきなり、今や元帥逝かれて慈父を失へるの感深きもの獨り海軍々人のみに非ざるべし、唯我等は元帥について得たる印象を深く心肝に銘じて以て元帥の遺德をしのぶと共に愈々志操を堅うして精進奮勵して奉公を期せんとするのみ

非常時を前に痛惜 林陸相語る

軍國の元勳、不世出の偉人であられた東郷元帥閣下薨去せられ皇國のため誠に痛惜に堪へぬ、今や非常時を前にして此の典型的武人を失ひ、また現在の思想に於て此の大聖者を失つたことは悲しみても尚餘りある次第である、今後我々は永く元帥閣下の御遺德をしのびつゝ此の時難に處し十全の御奉公を致さねばならないと信ずる

八田副總裁來京

八田滿鐵副總裁は三十日午前七時着列車で來京、大和ホテルに入つた、東郷元帥薨去の報に駐滿海軍部を弔問し當日大和ホテルで開催される滿洲電氣協會第六回定時總會に出[illegible]

元帥の薨去を悼む人々

逸早く本社號外に 憂愁漂ふ街々 八田副總裁ら續々弔問に

けふの駐滿海軍部

世界海戰史上、輝く武勳を立て、その名を永遠に殘した東郷元帥も國民の切なる平癒祈願も甲斐なく遂に薨去した、この日わが新京では朝來うす曇りの空に今にも泣き出しそうな空模樣である、元帥薨去の第一報は例によつて逸早き本社の號外によつて報ぜられたが、さすがに全國民が崇敬の的だけに、全市民の憂愁も一入で今更の如く故元帥の偉勳をたゝへ、またその薨去を悼むのであつた、午前七時薨去の公電に接した駐滿海軍部では、日頃快活なる小林司令官もさすがに沈痛の面持で早朝から司令部に詰めかけ、直ちに司令部樓上の一室に故元帥の寫眞をかゝげ、兩側には榊を供へて司令官以下幕僚恭しく參拜した、やがて午前七時着列車で來京したばかりの八田滿鐵總裁、田代憲兵司令官、岩阪海友會長ら名士達が細雨降り頻る中を入れ代り立ち代り弔問した、なほ同司令部ではいづれ國葬當日新京市民とゝもに盛大なる遙拜式を執行することになる模樣である

西公園 記念碑前に 額づく婦人會員の悲しみ

市內要所々々に貼られた「東郷元帥薨去さる」の速報は卅日の曉の夢を破つて新京全市を悲しみのヴエールに包んだ

今は既に亡き元帥を弔ふが如き雨も霏々として西公園海軍記念碑に降りそゝぐ、記念碑に刻まれた故元帥の筆になる「忠勇義烈」の四字も、濡れた綠の中にくつきりと浮き出て悲しみを增す、膝の汚れも厭はず、そゝぐ雨に全身を濡らして記念碑に額づく市民一人又一人、故元帥の回天の偉業を慕つて弔ふ市民は續く、「御危篤の報に昨夜は新京神社に御平癒祈願にお百度を踏みましたのに」と記者に語る故元帥の偉業を慕ふ婦人會員は又こみ上る悲しみに濡れた身体を記念碑に打ち崩す、伴はれて來たセーラー服の小供の頭を撫で乍ら故元帥の偉業を懇々と語つて何時去らうともしない

感慨深く 遠藤廳長語る

東郷元帥の訃報を齎せば遠藤總務廳長は感慨無量の態で語る

人世八十八と云ふと普通の人間に取つては長命の方だが東郷元帥の場合に限つて若死と云ふ感が深い、萬民普く知る通り元帥は神の如き人格の所有者だつた、此の國家多難の非常時日本にとつて殊に一九三五、六年の危機を間近に控えて元帥を失つたことは惜めどもつきせぬ惜みだ、繰返して云ふが元帥は若死だつたと云ふ氣持これは私一人ではなく誰しもが抱く感じだと思ふ併し今としては惜みても甲斐なき天命で致し方がない我々は元帥の高潔な人格を我々の中に生かして進んで行かねばならない、異國の地から衷心哀悼の意を表す次第である

東亞の一大損失だ 鄭總理大臣談

東郷元帥薨去の悲報に鄭總理大臣沈痛の面もちで語る

日本海々戰に於て東郷元帥の率ゐた日本海軍がバルチック艦隊を擊破したのは啻に日本帝國の安全を確保したのみならず之に依つて東亞の平和、と康寧を萬代の安きに置いたもので、その勳功は實に比類無きものと云ふべきである、今その元帥を失つた事は獨り日本の損失なるのみならず實に東亞全體の一大損失と云はねばならぬ、然し元帥は齡既に八十八の老齡に達してをられたことでもあり、已むを得ぬことと考へられる、希くば第二、第三の東郷出で日本帝國のみならず東亞恒久の安泰を衞護されん事を衷心よりこひねがふ次第である

薨去を悼む 軍政部大臣 張景惠

東郷元帥薨去の報に接し驚愕をくところを知らない、只遙かに日本皇室並國民に對し深甚なる哀悼の意を表するのみである、日本海々戰と云へば日本人のみならず恐らく世界の人々は東郷元帥の名を想ひ起すであらう、あの赫々たる戰勝は沈默果斷武人の典型である元帥にしてはじめて得られたるものであつて日本海軍の今日あるは、その功の一半は元帥に歸すべきものであらう今や日滿兩國の國交愈々緊密を加ふるとともに武裝的世界平和が何時破綻を來すやも計られない世界危局に直面してゐる際、元帥の如き世界的偉人を失つたことは獨り日本國の損失のみでなく、盟邦滿洲國にとつても又一大打擊と云[illegible]

御遺訓を体し 奉公の誠を盡したい 岩坂新京海友會長談

西公園に屹立する故東郷元帥筆「忠勇義烈」碑の主唱者である新京海友會長岩坂奎三郎氏は深く首を垂れ暗涙をのみつゝ語る

去る二十七日記念日の夕刻祝宴に移らうとして偶々御容態に關する第一報に接し宴を撤して現役、在鄉の我々一同そのまゝ新京神社に赴き約二十分に亘り御快癒の祈禱を捧げ爾來神佛かけてお祈り申上げて居りましたのに到頭いけませんでしたか、何とも言葉も出ません樣な次第です、故元帥閣下はもとより單にわが海軍の父であつたばかりではありません、今更私の話などとは存じますが想起すれば明治三十三年砲術練習所を出たばかりの私は當時佐世保に在つた軍艦宮古乘組を命ぜられ急ぎ赴任しますと宮古は既に義和團事件で太沽方面に出動のあとでそのまゝ鎭守府司令長官專屬クリユー（十四名）に廻され六ケ月間勤務しました當時の長官が誰あらう後の元帥閣下でその溫容はまざまざと眼底に殘つて居ります、越えて三十七年日露開戰となり聯合艦隊は二月六日出動したのですがその直前恒例の大運動會には上村第二艦隊司令官と御二人で早朝より烏帽子嶽に登られ有名な「先頭第一旗」を御手に一艦五名より成る選手團を迎へ全艦隊の士氣を鼓舞された當時の御姿も忘れ得ぬ思ひ出です

×

先頭第一旗は遂に「朝日」に取られ、私共の「初瀨」は途中で倒れた一人をかつぎ上げながらそれでも二着でした、元帥に關する話なら際限がありませんが、西公園の忠勇義烈の碑文は昭和四年初代岡田大臣當時東京まで出かけて載いて參つたもので、墨痕餅かな力強い題字はそのまゝタガネの尖端にこめて打込んであります

×

當時彫まれながら石の粉と共に、花と散り行く紙片を見ながら、私共は永久に御教訓を忘れまじく心に誓つたものですが、全く故元帥は、海も陸も超越した日本、否、東洋不滅の護り神であられると確く信ずるものであり、現在滿洲の眞ん中に住する身ではありますが、御遺訓を体して愈々御奉公の一端を盡し度いと念じて居ります

康德皇帝 御見舞電御發出

滿洲國皇帝には東郷元帥危篤の報に深く御軫念、昨二十九日午後一時工藤侍衞官長を駐滿海軍部に御差遣遊ばされ、御慰問の御言葉を賜はると共に、東郷元帥宛左の如き見舞電を發せられた

頃聞貴体違和至深懸念 特電慰問併祈健康

[illegible]つた、なほ國葬當日新京に於ける行事についても考慮中であるが、秩父宮殿下には近く御來京の御豫定であり、御日取りの如何によつては取止め或は延期されることになるかも知れないと

百世の師 陸軍大將 菱刈隆

東郷元帥薨去の報に接す、痛恨、落漠哀悼の言葉を知らない、元帥は申す迄もなく、出でては外に軍任を盡うして皇國を泰山の安きに置き、入つては其重厚なる御人格により世道を正し、人心を導かれた、思ふに現時智の人はあり腹の人、誠の人は少い、今や國家の要するは實は腹の人、誠の人である、元帥は正に誠の人、腹の人として、其嚴肅偉大なる存在は、國民瞻仰の的であつた、當今內外の世局に鑑み、元帥の薨去は、國胞一同甚痛恨に堪へない、しかし思へば其偉大なる御人格は永く同胞の心に宿るであらう元帥の如きこそ、正に百世の師と申すべき方であらう

昨年の今頃はとても御元氣 思出を語る菱刈將軍

元帥薨去の報に接し關東軍司令官舍に菱刈大將を訪へば憂愁の面持ちで次の如く語つた

元帥の薨去は國家の損失で國民擧つて惜むべき事だ、元帥には昨年の今頃お會ひしたがその時は非常に壯健であつたが日露の大海戰の記念日當日危篤に陷つた事も何かの因緣であらう、元帥は實に沈着果斷の方で何事につけても實に嚴格になされる、ある時元帥級の方が居合せた時廻狀があつたがその時に他の方は簡單に見られ次に廻したが、元帥は手に取るや他の人々の二倍の時間をかけ嚴密に見られたことがあつた、又一つの事を決めるにしても輕々なる態度をとらず落ついて決めるが一旦決められたことは決して元に返す樣なことはなかつた

その日く

□ 國を擧げての平癒祈願も空しく國寶東郷元帥遂にかへらず

□ 日本の今日あるを追懷、三十五、六年の危機を想ふの時、今更に元帥の死を悼まざるを得ず

□ その勇猛果斷、沈着、自己を飾らざる、皇國將兵の範たり將たり日本國民の銘鑑！

□ 巨星遂におちて再ひかへらず四隣風寒し、春雨また泣くがごと、

□ 願くば日本、否東亞の守護神となりて靈驗を垂れ給へ、合掌

人事往來

▲岡村少將（關東軍參謀副長）二十九日午後十時發大連へ

▲荒木章氏（新京地方事務所長）三十日午前九時發奉天へ

團体

▲貴族院議員十一名三十日午前八時三十分發哈市へ六月一日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同 遠限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲米棉

現物、六月限、八月限、十月限、十二月限、三月限、五月限 [illegible]

▲印棉

ブローチ [illegible]
オームラ [illegible]
ベンゴール [illegible]

▲上海標金

昨止、高値、安値、本寄、歩値 [illegible]

▲上海日本向

第一回、第二回、第三回 [illegible]

▲上海倫敦向 [illegible]

▲上海紐育向 [illegible]

▲大連金鈔票

買値、賣値、現物、近限（先限）、寄付、歩値 [illegible]

▲大連上海向

引止、高値、安値、出來 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替

第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式

大株、大新、鐘紡、同新 [illegible]

▲同 短期

大新、東新、鐘新、日産 [illegible]

▲大連株式

五品、先限、豆新 [illegible]

▲大阪三品

當限、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限、先限 [illegible]

▲大阪棉花

當限、先限 [illegible]

▲大阪期米

當限、中限、先限 [illegible]

▲仁川期米

當限、中限、先限 [illegible]

▲横濱生糸

現物、當限、先限 [illegible]

▲神戸豆粕

五月限、六月限 [illegible]

▲大連特產

カルカッタ麻袋 [illegible]

▲大豆

袋込、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

▲豆粕

現物、六月限、九月限 [illegible]

▲豆油

現物、六月限、九月限、十月限 [illegible]

▲高粱

現物、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

御名代秩父宮殿下 新京の御日程決る
六日午後新京御着十三日御離京
＝關東軍司令部發表＝

秩父宮殿下は晴れの御名代として初夏の新京に御來京遊ばされることゝなつてゐるが大連御上陸より新京御滯在間の御日程次の御豫定にあらせらる

六月五日　午後大連御入港
六月六日　午前大連御上陸御發、午後新京御着、夜提灯行列（日本人）御覽
六月七日　午前滿洲國皇帝と御會見御親書並勳章捧呈、滿洲國皇帝御答訪、宮廷御午餐御成、午後新京神社、關東軍司令部、駐滿海軍部司令部、大使館御成、國務總理大臣晩餐御成
六月八日　午前滿洲國側觀兵式御成、賜謁及一般奉拜、特命全權大使主催午餐御成、滿洲國皇帝親臨、午後御懇談、新京衛戍病院御成、關東軍司令官特命全權大使主催晩餐御成（日滿要人）
六月九日　午前國都建設狀況御視察
六月十一日　午後滿洲國側運動會御成
六月十二日　宮廷御午餐御成、午後日滿官民合同園遊會御成、宮殿下御主催晩餐（接伴者關係）夜提灯行列（滿洲人）御覽
六月十三日　午前新京御發

日本最強の
庭球東京倶樂部近く來京
オール新京軍と試合

來月十二日、日本で最強チームといはれてゐる庭球チーム東京倶樂部が來京するのでオール新京軍は同日午前九時から益濟寮コートで試合を行ふが、勝負は第二の問題として全新京軍が果してどこまで追隨してゆくかゞ問題で相當ファン間には興味をもつて待望されてゐる、なほ新京軍のメンバーは次の通りである

後衛	前衛
大串	手島（原口）
岸川	中村（竹内）
加藤	山田
長與	田中（尾形）
上野	林
堀井	勝又
緒方	林
落合	一松
渡邊	松木

血盟團續行公判 池袋の審理に入る

【東京國通】血盟團の續行公判は廿九日午後一時廿分より再開、池袋の審理に入る、池袋は國家改造を計畫した理由として政治經濟組織の行詰りを論じ選擧制度を罵倒し續いて裁判長の訊問に答へ、昭和六年秋革命の熱意に燃えて上京し、井上に會ひ一木宮相暗殺を擔當したが改造運動に海軍側を說く事となつて變更された經緯を詳述し、翌年の大晦日會合の結果、西園寺公暗殺を擔當した事を述べ、三時五十分閉廷した

若槻總裁等を狙つた 野口等に極刑を求刑

【東京國通】若槻總裁並に小山法相の暗殺を企圖せる拳鬪家野口進等にかゝる殺人未遂事件の公判は二十九日午後一時半より東京地方裁判所で開廷されたが長岡檢事は左の如き極刑を求刑した

懲役十年　野口進
懲役十年　松井春雄
懲役七年　大澤武三郎

電報頼信紙 新様式懸賞募集

滿洲電信電話株式會社規格統一委員會ではサービス改善、社務能率化を目的として、電報頼信紙様式を換へるため懸賞でその様式の募集を發表した、年發信者千二百萬通から上る電報、その頼信紙に不便な點、又は取扱上不能率だと思はれる點は無かつたらうか、もしそれがあつたら十分滿足されるやうに改めやうといふのである

懸賞金
一等　一名　金一〇〇圓
二等　一名　金五〇圓
三等　一名　金二〇圓
四等　10名　各萬年筆一本

一、宛名　大連市大山通滿洲電信電話株式會社
一、用紙　用紙寸法日本標準規格、A列五號、縱二一〇ミリ、横一四八ミリ、但し切取るべき紙片がつく場合それは本寸法以外とす
一、締切　七月十五日
一、發表　八月十五日　同社社報

應募の問題は和文電報頼信紙様式の改正案！具体案なくとも不便、不能率な點の指摘のみにても可

栗原氏會長に
小澤氏は副會長に
室町校父兄會役員改選

室町小學校父兄會では昭和九年度第一回評議員會を二十九日午後四時から同校内で開催前會長四戸友太郎氏辭任の件を承認してのち新幹事に稻木耕太、早川武夫、窪津孝善、三橋康豐、長濱義純、栗原重康、小澤禎吉郎、藤田藤助の諸氏を推薦、終つて新たに副會長を置くことゝし、幹事會において人選の結果、四戸氏の後任として會長に正金銀行支店長栗原重康氏、また副會長に小澤禎吉郎氏を推す事となつた、なほ兩氏就任の挨拶があり、昭和九年度豫算を附議したが異議なく可決した豫算の内容は左の通り（括弧内は前年度）

一、圖書補助費二〇〇圓（三五〇圓）
一、めばえ補助費四〇〇圓（三〇〇圓）
一、修學旅行補助費四〇〇圓（二二五圓）
一、體育補助費五〇〇圓（同上）
一、映畫補助費二〇〇圓（同上）
一、敎材並其他補助費六〇〇圓（四〇〇圓）
一、幼稚園補助費一〇〇圓（同上）
一、家政女學校補助費七〇圓（二十圓）
合計二、四七〇圓

なほこのほかに補助婦手當三百六十圓も計上されたがこれはやがて公費支辨になるはずである、なほ最後に四戸前會長に感謝狀並に記念品を贈ることゝし、その選定を正副會長に一任することゝし六時半散會した

奉天の醫學會出席者に 運賃割引

來月二十三、四日兩日奉天で開催される第一回鮮滿聯合醫學會出席者には滿鐵では旅客運賃の割引をなす、詳細は滿鐵社報第八千百二十三號（二十九日附）に記載してある

權度局 歌詞を作り宣傳に大童

滿洲國の度量衡法も三月一日をもつて實施され久しく欠員となつてゐた權度局長にもこの程趙震氏の就任をみたので局員一同大いに緊張してこれが實施の宣傳にあたつてゐるが同局技正牛尾淳太郎氏は左記歌詞をつくつて宣傳につとめてゐる

廣い社會の世渡りは度量衡離れて暮せない
テモ又至極大事な度量衡
古い秤や枡や尺共にすてませう舊制度
早く馴れませう新制度量衡
三つの單位は聯絡ありて長さで割り出す量さ重さ
テモ又至極便利な新制度量衡
餘計な手數や勢力を省いて能率百パーセント
テモ又至極便利な新制度量衡
いろいろあつた度量衡纏めてきまつた新制度
テモ又至極便利な新制度量衡
むづかしいやうでも馴れ易い十進法の位取り
テモ又至極便利な新制度量衡
何を未練にいつまでも早く捨てましよ營造庫平
テモ又至極便利な新制度量衡
闇に燈火魚に水王道樂士に新制度
テモ又至極便利な新制度量衡
九つ十をの子供でもすぐに覺える馴みます
テモ又至極便利な新制度量衡
時は金なり使ひませう一時遲れば猶豫が迫る
テモ又文化進步の新制度量衡

日米會談も始まるか
齋藤大使、ハル長官と會見
虚心坦懷に軍縮意見交換

【ワシントン廿八日發國通】齋藤駐米大使は廿六日ワシントンに於てハル國務長官と會見、軍縮豫備會商につき米國の意向を質すところあつたがハル長官は

米國政府は英國の今回の提議に贊成するものであるが豫備會商に於ては進んで技術的實質的話し合ひも行ひ度き意向で既に英國政府に回答を發した次第である、この點につき日本政府と所見を同じうすることは欣快である

と答へたに對し、齋藤大使は

ロンドンに於て豫備會商が行はれるが一つ當地に於ても技術其他の諸問題につき意見を交換の上相互の諒解を深め、以て側面的にロンドンの關係國會談の進行に資し度いと思ふが如何

と虚心坦懷に自己の見解を披瀝したが、ハル長官は

至極贊成である

と答へ、更に種々の問題に就き懇談を重ねて會見を終つた

ソ聯加入問題を繞り
軍縮一般委員會は頗る混沌
各國の對立いよいよ激化か

【東京國通】軍縮一般委員會は廿九日より開催されることに決定したが、外務省着の情報によれば委員會の興味はソ聯の聯盟加入問題で、これに對する名國の態度は左の如し

一、フランスはヒットラーによるドイツの勃興を警戒して居り、ソヴイエートではバルチック沿岸諸國のナチス派を警戒して居り兩國相互に提携を圖り、佛、露同盟論が唱へられ積極的にソ聯の加入を歡迎してゐる
一、フランスと關係の深い諸協商國はソヴイエートの主張せる歐洲諸國の相互援助條約と安全保障に贊成し加入を歡迎してゐる
一、ポーランドはソヴイエートが聯盟に加入し常任理事國たるに反對し一方ポーランド領内に民族問題が起るのを恐れ反對してゐる

これにより歐洲各國の對立は激化されるものと觀られてゐる

大和撫子 廿八年振りに歸る
數奇を極めたその半生！

【チチハル國通】懷しい故國日本を離れて廿八年女性の身を以て浮草の如く果しなく旅を續けて赤い國から滿洲國の旅券を持つて＝歸國＝せる一日本女性がある

即ち黑河方面は數年來對岸ブラゴエとの交通を遮斷され領事館員以外の往來は皆無の狀態であつたが十一日突然大和撫子が滿人義東三の姪と稱し滿洲國領事館の旅券を所持して居るのに不審を懷き取調べの結果、原籍長崎縣南高木郡三會村三百番地戸主貞吉姉島田よし（四七）と判明、彼女は廿八年前單身ウラジボに渡り異國の男を相手に酌婦稼業を爲しつゝ流浪の旅を續け處々を轉々と彷徨、今から十五年前滿人某と同棲、ブラゴエに來り雜貨商を經營して居たが露國革命に追はれ夫たる滿人と別れて黑河に避難して居たが、其後再びブラゴエに渡りペンキ職をして居る夫と同棲して居り數年前には日本領事館にも出入して居たが最近に至つてソ聯官憲の監視嚴しく日本官憲にも近寄る事も出來ず唯歸國の許可を待つて居たが、ソ聯當局は＝漸減＝する滿支人在留民の足止め策として一定の義務年限を附して勞働に從事させ容易に歸國を許さなかつたが今回漸く義務年限を終つて歸國したものである

寬城子踏切で 馬二頭はね飛ぶ

二十九日午後九時五十分頃寬城子鐵道踏切で城内東四道街客馬車夫祝通在氏が二頭馬車をひき寬城子から附屬地に歸つてくる途中輕油動車にはね飛ばされ馬二頭は頭部顔面に打撲傷を負ひ即死馬車は粉粹された

街の日記

暗夜に乘じ ハンドバックを騷拂ふ

市内錦町二丁目七番地早川武夫氏夫人が二十九日午後十時五十分ごろ吉野町から馬車で歸宅貸銀を支拂はんとしてゐる時突然白の作業服を着した内地人風の二十八歳前後の男が現はれ現金九圓在中のハンドバックをかつぼらい暗に乘じて逃走した、屆出に接し新京署で犯人搜査中である

西郷從徳侯 あす講演會

明治天皇聖徳保存會長西郷從徳侯同副會長井上清純男は三十日午後六時五十五分來京大和ホテルに投宿するが西郷侯は三十一日午後二時から室町校講堂で世界に於ける日本の地位と題し約一時間半に亘つて講演するはず

新京驛の蓄音器配給は オジヤン

五月十八日附で新京鐵道事務所が本社に申請した、新京驛に蓄音機及びレコード配給に關する件は時期尚早の理由で許可されなかつた

權度局の祝宴

滿洲國權度局では度量衡法が去る三月一日をもつて實施されたので祝意を表するため二十九日午後六時半から料亭開花に在京各新聞社並に通信社の關係者二十余名を招いて祝宴を催し一同歡をつくして同十時すぎ散會した

盜難屆

▲露月町七十七番地濟藤光治氏は二十八日午前十一時十五分ごろ新京郵便局爲替窓口で黑豹製財布一個在中三三圓を窃取された
▲大經路三十五號雜貨商塚本靜雄氏は二十八日午後二時三十分ごろ自宅で蟇口一個在中十圓を窃取された
▲大平街十五號玉中國氏方居住井島カネさん所有自轉車一台を二十八日午後二時ごろ西廣場小學校表玄關で窃取された
▲中央銀行内原田幸雄氏は二十九日午前七時ごろ郵便局前で自轉車一台を窃取された
▲東一條通十七番地カフエー精養軒こと藤井甚作氏所有自轉車一台を西公園内出張店で窃取された

競馬また延期
あすから續けて四日間擧行

新京第二次競馬第三日は雨天のため三十一日に延期第四日以後も變更引續き一日、二日、三日と擧行することゝなつた

第二次競馬 二日目成績

第五競馬（四頭）二、〇〇〇米
（一）滿花（騎手有吉）三分九秒（二）春勇
配當（單）　三圓七〇錢
搖彩票　一等　九六圓六〇錢
等外　八圓〇〇錢

第六競馬（五頭）一、八〇〇米
（一）金鶴（騎手原田）二分三五秒五ノ分一（二）大勇
配當（復）　三圓七〇錢
（單）　五圓七〇錢
　　　五圓二〇錢
搖彩票一等　一四三圓三〇錢
二等　三五圓八〇錢
等外　一四圓九〇錢

第七競馬（五頭）一、六〇〇米
（一）首都（騎手落合）（一）二分三二秒五分三（二）光（三）松月
配當（復）　三圓一〇錢
　　　三圓一〇錢
（單）　五圓五〇錢
搖彩票一等　一六六圓四〇錢
二等　四一圓六〇錢
等外　一七圓三〇錢

第八競馬（二頭）一、八〇〇米
（一）金邦（騎手白石）二分四九秒（二）松風
（單）　六圓一〇錢
搖彩票一等　一四九圓三〇錢
等外　三七圓三〇錢

第九競馬（三頭）二、〇〇〇米
（一）春駒（騎手原田）二分五七秒（二）霞（三）玄海
（單）　一五圓七〇錢
搖彩票一等　一四五圓七〇錢
等外　一八圓二〇錢

第十競馬（二頭）一、八〇〇米
（一）灘（騎手石田）二分三八秒五分ノ二（二）金幸（三）羽衣
配當（復）　四圓三〇錢
　　　四圓四〇錢
　　　八圓二〇錢
（單）　一四圓五〇錢
搖彩票一等　四〇五圓四〇錢
二等　一一五圓八〇錢
三等　五七圓九〇錢
等外　一八圓一〇錢

第十一競馬（八頭）一、六〇〇米
（一）白洋（騎手大川内）二分二七秒五分一（二）金星（三）西風
配當（復）　五圓九〇錢
　　　七圓一〇錢
（單）　一一圓八〇錢
搖彩票一等　二〇五圓八〇錢
二等　五一圓四〇錢
等外　一二圓八〇錢

第十二競馬（十頭）一、八〇〇米
（一）丹生（騎手城内）二分二八秒五分ノ一（二）谷風（三）公風
配當（復）　三圓八〇錢
　　　一一圓五〇錢
　　　四圓六〇錢
（單）　四圓八〇錢
搖彩票一等　三四四圓九〇錢
二等　九八圓五〇錢
三等　四九圓二〇錢
等外　一七圓六〇錢

第十三競馬（五頭）一、八〇〇米
（一）久慈（騎手落合）二分四六秒五分ノ四（二）奴（三）杵島
配當（復）　三圓三〇錢
　　　三圓八〇錢
（單）　五圓三〇錢
搖彩票一等　一五八圓七〇錢
二等　三九圓六〇錢
等外　一六圓五〇錢

第十四競馬（三頭）一、六〇〇米
（一）新興（騎手内田）二分三〇秒（二）美勝（三）黑潮
（單）　四圓五〇錢
搖彩票一等　一三三圓七〇錢
等外　一六圓七〇錢
第二日以上

同仁醫院の小火 ガスの不仕末から

二十九日午後九時五十分富士町二丁目十六番地同仁醫院こと市橋員二氏方外科室から發火し、急報により馳けつけた新京消防隊の消火の結果午後十時十五分テーブル一脚、窓ワク一組燃へたゞけで鎭火した原因はガスの不始末からと損害八十圓

落札工事

△中銀電話交換台配線工事（中銀）二、四〇三圓大通電氣
△重役室金網戸取付工事（同）八一〇圓辻組
△蓬萊町及西三條碎石車道修繕（地方事務所）六六四圓一〇市瀬組
△平安町外二街碎石車道修繕（同）八二〇圓〇一池内重川組
△新京西廣場小學校講堂内工事（同）五四〇圓樺太商會
△第二セメント倉庫修繕（建設局）四八五圓福商組
△義和屯第四井戸築造工事（同）八、一四〇圓眞田水道部
△新京憲兵隊宿舍新築（軍經理部）一〇二、七四〇圓阿川組
△南嶺各部隊宿舍新築（同）一四六、四六〇圓
△新京大和ホテル貴賓室浴場タイル敷替工事（鐵道事務所）五一圓大谷[illegible]

朝鮮料亭で 失業男 阿片服用

三十日午前三時四十分ごろ市内三笠町三丁目十五番地朝鮮料亭新京舘こと金允洋氏方で住所不定李京斗（二二）が阿片を多量に服用し苦悶中を家人が發見し直に國都醫院に收容應急手當の結果生命は取止めた原因は失職を悲觀したものである

滿鐵運動會近づき 選手意氣揚る
河本理事も大乘り氣で 奬勵の寄附申込み

新京滿鐵大運動會は來る三日いよいよ西公園で盛大に開催されるはずだが、新京駐在河本滿鐵理事から二十九日中島秘書を通じ同運動會に對し金百圓の寄附申込があつた、同支部幹事ではこれが使途について考慮中で大体假裝行列賞品と、綠、紫、樺の各應援團援助にそれぞれ二十五圓づゝにしたい意嚮でこの報に選手の意氣は更にあがつてゐる

濛江縣境で 商品輸送隊襲撃さる

【奉天國通】撫松縣警務局小野寺指導官よりの報告によれば臨江より商品輸送のため撫松縣に向へる駄馬百頭は松樹鎭警察隊員七名に護衛され十九日午前十一時頃濛江、撫松縣境老鷹河を通過せる際古北林三江好、平來等の合流匪約百五十餘名の襲撃を受けたので護衛隊は直ちに應戰したるも衆寡敵せず賊は輸送中の商品多數を掠奪の上商人四十餘名を拉致逃走したが急報により松樹鎭及び大營駐屯警察隊〇〇名は直ちに出動該匪團を追跡人質を奪回廿日午後六時歸隊したと、尚匪團は濛江縣濛溝方面の密林地帶に遁入したこの戰鬪で馬夫二名即死、鮮人一名が負傷した

米國文化團体代表 ロ老博士來京
平和の旗、文化の徽章獻上の爲
直ちにハ市へ向ふ

藝術家であり又考古學者として有名なニューヨークのローリック美術舘長ニコライ、ローリック博士（六〇）は二十九日午後七時着列車で入京、同九時四十五分發北鐵列車に乘換へハルビンに向つたが、氏は六十歳の高齢とは見えぬ堂々たる體軀の持主で顎髯をそなへた見るから學者らしいタイプである、あわたゞしい連絡の時間を割いて同氏は次の如く語つた

滿洲は自分が新聞や書籍で見た以上の發展振りで實に來て見て驚いた、今回の來滿はアメリカの文化團體を代表して滿洲國皇帝へ「平和の旗」と「文化の徽章」を獻上するのが目的で秩父宮殿下が御歸國になつてから拜謁を賜り度いと願つてゐる

その大任が終つたら約六ヶ月間に亘つて北滿並に熱河を旅行して植物の研究や古蹟を研究するつもりだ、之は息子のジョージローリックで

と紹介された同伴のジョージ氏（三二）は之又そつくり博士に生寫しだ、ロシア語、ドイツ語、イタリー語、蒙古語、チベット語何でもござれの言語學者で

これから蒙古語を實地に研究し度いと思つてゐます

といふ

同博士は大の親日家であると共に武士道の禮讃者で

「サムライ」の精神は人類の歷史の中に義勇憂國及び贈力のシンボルとして生きてゐる、之等輝やかしい觀念は不易の傳統となつて日本人の天性に浸透されてゐると思ひます、又日本が聯盟を脫退しあくまでも滿洲國を支持して今日の獨立國家たらしめたことに對し高潔美と義勇を感ずることは啻に新しき建設及び協同の爲めに力を集めることを意味する

と日本の高潔な精神を賞讃した

同博士はフランスに國籍を有しペトルスブルグに生れ少年時代より繪畫彫刻の研究に沒頭し、現在ではニューヨークに二十四階建の豪莊な美術舘を建てパリ、ベネレス外二十數ケ所にも自己の美術舘を有し氏の傑作はローマ國立美術舘をはじめルーブル、ルクセンブルグ美術舘にも保存されてゐると

新版 江戸八景（上映禁止）

行友李風氏原作　鏑木銀平他二氏畫

江戸役者ご御殿女中

五九　行友李風

秋元但馬守との間に、何事か、密談も、打ちあはせた上、引き下がりました老中成瀬隼人正。原町の自邸へは立ち戻らず、直ちにやつてまゐりましたのが、市ケ谷の尾張家上屋敷。

「これは、御家老さま……」

めつたにこない、隼人正の參殿に、おどろいてゐるもの共を尻目にかけ、一室に通ると。

「これよ、納戸役、瀧田源吾、瀬川藤四郎を呼べい――」

小姓に命じます。

まもなく、それへ出て來たのが瀧田源吾、瀬川藤四郎の二人。

「お招きにござりまするか」

と、手をつかへるのをぢろりとみて。

「うむ、御多用のところ、わざわざ招きよせて氣の毒ぢやが、心得の爲、一應、尋ねておきたいことがある――」

「はッ!」

「と申すは、餘の儀でないが、本町伊豆屋與兵衛より、奥向き、或ひはお藏入として日々納める呉服の長持は、如何樣なる扱ひ手續きをいたしをるか――」

「はッ! 伊豆屋は、年來のお出入呉服屋にござりまして、これまで、御不都合の廉とてもござりませぬにより……」

「いやいや、不都合のあるなしを尋ねるのではない。――扱ひ手續きを相尋ねるのぢや――」

「はッ! その儀は、[illegible]とまをしまする書き付けを、一々、御注文お書き出しの帳面と引き合せましたる上、お藏入の品は、お賄物藏へ、又、呉服の宰通りの品は、おちやう口へ長持のまゝにて持ち運びまする――」

「ふうむ――しからば、その長持の中は、一切調べぬことに相成つてをるのぢやな――」

「はッ! 恐れいりまするが、先役よりの仕來りにございまして……」

「さようか――」

長持の中を一切調べぬといふのは、役向き不行屆き、――このたびの一條については、納戸役人はその全責任を負はねばならぬのですが、もとく、内分の沙汰であるから、それ以上、深く問ひ正しません。

「尚、伊豆屋より運ばれたる長持は、容のまゝにて返しつかはすのか――」

「おそれながら、容になりました長持の中へは、洗ひ張り、染替へ等の呉服類をいれまして、お下げ渡し相成るのでございまする」

「さようか、――して、今一つ相尋ねるが、呉服の宰通りの長持は、何人の手に開かれるのであるか?――」

「どなた樣がお開きなされますかは存じませぬが、すべて、呉服の宰の針女頭の手許まで屆きますのでござりまする」

「さようか――」

隼人正は、何事か、心の中にうなづきながら。

「いや、御苦勞であつた。――ついては、その方等に、きつと申しつくる。――今後、長持の儀は嚴重に中をあらため、品おちなどなきやを責任を以てたしかめるやういたせ――」

「はゝッ! 委細とくと心得ましてございまする」

「尚、後證、まをし渡すことがあるであらう。その時まで下つてゐてよろしい――」

と、再び、小姓を呼んで、二人、引き下ると、隼人正

「お[illegible]ゐり、呉服の宰の針女頭お藤に、これへ參るやうまをせ」

◇……

木曜　壬寅　佛滅　收　角宿　五月卅一日　舊四月十九日

● 一白の人　名聲芳ばしく衆望を得る幸運日文書類注意　申と乾と亥が吉
● 二黑の人　元氣を振立て、貫徹に努むれば難事も達す　癸と丑と寅が吉
● 三碧の人　衰運甚しく失敗勝ちに終る日病厄旅行注意　乙と丁と申が吉
● 四綠の人　人和はあれども望を遂げんは程遠し轉動凶　甲と丙と丁が吉
● 五黃の人　物事有望に展開すべしと雖他の言に迷ふな　子と癸と丑が吉
● 六白の人　手際善く諸事調ひ後は人の賞玩を待つのみ　庚と辛と子が吉
● 七赤の人　大に進出すべき幸運に惠まる前途有望の日　丁と庚と壬が吉
● 八白の人　福德圓滿の日起業開店普請造作移轉婚談吉　壬と癸と寅が吉
● 九紫の人　伏兵に襲はれ敗北する如し又病厄怪我注意　申と庚と辛が吉

新京日日新聞
朝刊
五月卅一日（木）
昭和九年五月三十一日
新京日日新聞（木曜日）第四千八十二號（一）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

故東郷元帥の國葬 來る五日と決定す

當日は廢朝仰出される模樣

昨日の臨時閣議で

（東京國通）故元帥に對し政府は特に國葬令を賜ふ樣勅書奏請の議を決定し、齋藤首相よりこの旨　陛下に上奏御裁可を待つて六月一日の定例閣議で國葬費を豫備金中より支出する件並に葬儀委員長以下委員、國葬日取り等を協議の結果來る五日日比谷公園に於て嚴かに執行されることに決定した

尚國葬令第四條に依り當日國民は喪に服するため廢朝仰出され歌舞音曲は停止される

【東京國通】故元帥の國葬奏請に關する臨時閣議は午前九時五　より首相官邸に開催され、旅行缺席の南遞相を除く全閣僚出席、國葬令第三條による勅書奏請の件を附議し堀切翰長より大正十五年勅令第三百二十四號國葬令に依る國葬奏請は今回を以て嚆矢とすると説明し、故元帥の國葬奏請手續きを執ることを決定、同九時三十分散會した、右に依る勅書の形式は左の如くである

故元帥　海軍大將
從一位大勳位功一級
侯爵　東郷平八郎

特に國葬を賜ふ

尚齋藤首相は閣議散會後樞府本會議に出席の後十一時參內　陛下に拜謁を賜り勅書の奏請をなした

國葬委員の顔觸れ

【東京國通】東郷元帥薨去につき總理大臣より公布され、これに基き海軍省側より大角海相、有馬大將、陸軍側より林陸相、南大將、東郷侯爵邸より嗣子彪氏、內閣側より齋藤首相、堀切善次郎氏、宮內省より湯淺宮相により國葬委員會が組織され右顔觸れ中より委員長は故元帥と緣故深き樞密顧問官明治神宮々司有馬良橘大將副委員長は內閣書記官長堀切善次郎氏と決定した

入澤博士談

御臨終が私共の豫想より早かつた樣に思ひます、誠に殘念でしたが已むを得なかつたのでせう救ふべからざる疾病ではありましても、もう少しもたれるかと思ひましたのに、御年のせいで幾分か……な御臨終でまるで消えな平穩な且つ嚴そかなでした普段の元師の面目の御最後とでも申し……

國葬の外に

國民葬說も起る

【東京國通】東郷元帥は我々の元帥として國民一般敬慕の的であつた點に鑑み、國葬と同時に若くは國葬後更めて一般國民も參列し得る國民葬を行ふ議が有力に傳へられて居る

國葬當日は 死刑笞刑の執行も停止

【東京國通】天皇陛下には東郷元帥の國葬を行ふ當日廢朝遊ばされるがこの日は勅令の定により囚人の服役を特免し死刑笞刑の執行並に歌舞音曲を停止する筈である

行幸啓 御延期に御內定

【東京國通】天皇　皇后兩陛下には六月三日葉山御用邸へ行幸啓遊ばさるゝ旨嚴に仰出されたが、東郷元帥薨去の爲め此の度行幸啓を當分御延期あらせられることに御內定の由洩れ承る

大偉人として 相應しい大往生

―小笠原長生子談―

【東京國通】東郷元帥の薨去に際し小笠原長生子語る

元帥の死は誠に大偉人の臨終に相應しいもので、生から死に移る境がなく微動だもせず枕頭に集まつた名醫等と雖もその生死を判別することの困難な程靜肅な大往生でありました、……親戚、知人をしめ嗣子彪氏夫妻、實中佐夫妻並に名醫の方々に護られ崇高なる最期であられました

恰も今日は卅年前日本海々戰を終り佐世保軍港に凱旋し勅語を賜り……

滿洲國皇帝 御親電を發出

滿洲國皇帝陛下には東郷元帥の訃報に接せらるゝや日本國天皇陛下に對して宮內省宛哀悼の御親電を發せられた

臨終の東郷元帥

家族にまでも 遺言はなかつた

【東京國通】數月の病室に當てられた奧の間八疊に元帥の遺骸は北枕に安置せられ頭には白布を蔽ひ枕頭には彪、實兩夫妻をはじめ愛孫、近親者が涙にくれてゐる、薨去の訃報にかけつけた首相、書記官長、柳川次官、永野横須賀鎭守府司令長官、山本、谷口、岡田、財部の各大將等顯官何れも暗い面を伏せて病室の隣に設けられた控室から靜かに眠れる元帥に告別、肅々として立去つて行く

尚數時間に亘る昏睡狀態の後遂に長逝した元帥の口からは家人に對して何等遺言などなかつたとのことである

米壽を祝ふ 元帥最期の歌

【東京國通】逝ける東郷元帥は今年の一月米壽を祝ふ心持から左の歌を讀み、極く親しい少數の人々に奉書に認めて頒けたが之が元帥最期の歌となつた

八十あまり八つの齡を重ぬるも　讓らす神の惠みなりけり

薨去を悼む人々

返すぐも惜しい 齋藤首相談

【東京國通】齋藤首相は三十日早朝元師邸を訪問暗然として語る

卅五、六年の重大時局を前に元師を失つた事は誠に掌中の寶物を失くした思ひである、然し之も壽命とあれば已むを得ないが生きて居て與れたら好かつたとシミジミ思ふ、最近は私の方が忙しいので會ふ機會も少かつたが、私の次官當時は屢々同席し酒を飲み合つた、元師も可成り酒は强い方で平常は無口であつたが長酒すると種々話もされて面白い方であつた、然しそれも今では思ひ出となつて了つた譯だ、痼疾の膀胱結石は廿年この方の病だが今度のことは喉頭癌か直接の原因であつたと云ふ事であつたが、重態となつても意識は可成りはつきりし廿九日夕刻まで明瞭であつたその意識明瞭な中に陞爵の御沙汰を賜つた事は誠に光榮の至りであつた、昨夜御見舞に上つた時も元師邸附近は元師を案ずる人の群でその熱誠さに私は涙ぐましい氣持であつたが元師を失つた事は返すがへすも惜しい事である

加藤主治醫談

【東京國通】滿二十年東郷元帥の身體を見守つた元帥主治醫の加藤直次郎氏は元師も加藤さんが調劑した藥だと言はねば服用しない程の信任振りであつただけに一入感激深く撫然として語る

元師は總體的には餘り丈夫でない方で終始一貫した攝生が八十八の高齢を得させたもので持病の膀胱結石は二十數年前手術されたが、其後思はしくなく以來元師を苦しめたものです、今度の喉頭癌も昨年〻その疑ひがあり一月には帝大增田博士に見てもらひ、それと確定された時には非常に心痛しました、元師は全く至誠一貫文字通りの人で丈夫な時には我々のやうなものに對してもわざわざ玄關迄見送つてこられ『御苦勞さん』と挨拶された、今度などは痛い注射の時にも默々として……

駐滿海軍部 小林司令官語る

駐滿海軍部司令官小林少將を海軍公館に訪へば山田少佐副官は司令官に變つて次の如く語つた

國家非常時に名提督を失つたことは海軍部內のみでなく國家の大損失である、なんとしても實にお氣の毒です、駐滿海軍部では目出度き海軍記念日當日祝賀會を開催してゐると突然提督危篤の報に接したので祝賀會の席上の人々はいづれも憂愁にとざされ一同期せずして直立し盃を擧げ提督の回復を祈るとゝもに司令官以下全員は新京神社に參拜したが實に殘念なことです、提督は强氣果斷の人で戰機を見ることが明るく且つ六感即ち靈感の働きがすぐれてゐた樣に思はれる、あの日露の大海戰に我が軍が大勝したことは名提督の戰機の洞察が明るかつたことが起因してゐる

若槻民政黨總裁語る

露國艦隊を日本海に擊滅し、我國の危機を救つた事は彼の有名な信號と共に全國民の感激未だに絕えぬ所だ、その後海軍の大御所として帝國海軍を統一したる功績は實に偉大で、國家のため誠に痛惜に堪へぬ

鈴木政友會總裁語る

日本海戰の大捷は東郷元帥の沈着と大膽との成功であつたその元帥が海戰記念日に再起……

安達國同總裁談

史上の英雄の死に遭ひ將星地に墜ちたかの感がある、惜みても餘りがある、我海軍の一糸紊れないのは元帥の如き偉人が師父として指導せるためで今不歸の客となるとも元帥の精神は我海軍の精神となり永久に光輝を放つであらう

駐日大使に 弔辭傳達方電命 米國務長官ハル氏

【ワシントン卅日發國通】東郷元帥逝去の報傳はるや米國務長官ハル氏は直ちに駐日米國大使グルー氏に訓電を發し廣田外相を訪問せしめ左の弔辭を傳達する樣命じた

東郷元帥薨去の報に接し余は貴下に對し米國政府並に米國民の衷心よりの哀悼の意を表するものである、日本の　皇帝陛下は東郷元帥の死によつて獻身的にして忠誠なる臣下を失ひ給ひ、又日本國民は最も名聲赫々たる一偉人を失ひ更に又全世界は卓越せる崇高なる人格者を失つたものである

英國も擧げて 哀悼

【ロンドン三十日國通】東郷元師の薨去に對し三十日の英國各紙は大々的に紙面を割き日本のネルソンのため深甚なる哀悼の意を表し元帥生前の德を讚え

元師は不撓不屈倦むところを知らず而も人に接するに常に慇懃鄭篤義務の感念最も强く資性恬淡誠に稀に見る人格者であつたと口を極めて賞讚し、又元師の英國留學時代の事や日本海々戰に於ける輝しい勝利等を想起して在りし日の世界の東郷をしのんで居る

橫須賀軍港に 銅像を建設か

海軍將士間に話が持上る

【橫須賀國通】東郷元帥の薨去と共に同元帥が燦たる不滅の勳功を殘し仰ぎ見るとの信號旗を翻へしてゐる元師の乘艦三笠が記念艦として保存されてある橫須賀軍港でも、同記念艦の前に故元帥の銅像建設の議と同軍港に社を建設すべしとの議が同市迄見の按針塚に……賀市民のみならず海軍……間に持上つてゐる

新京でも 大遙拜式擧行か

合理化を目標に 新俸給令大体完成

滿洲國人事行政制度確立

「根幹」

「措置」

「主眼」

俸給令の眼目

弊を排除、人事の公平

滿鐵土地貸下申込 許可まで遲る

調査濟みは半分足らずで

申込者から ボツボツ不平

此方も大困り

地方事務所 駒井土地主任談

官吏の大福音

身分保障に關する 諸制度も新年度から實施

天氣
日出
日入
月出
月入
滿潮
干潮

どんな喘息でも美事すぐさま癒る
＝超スピードで新醫博に＝
新京醫院　仁科氏の研究

滿鐵新京醫院からまた新しく醫學博士一名を出すことになつた、さきごろ開院した傳染病棟の新京醫院分院長醫學士仁科泰氏は本年一月中旬その母校に當る九州帝國大學に學位論文を提出中のところこのほどいよいよ同大學教授會をみごと通過した旨の通知に接した、氏はさきに滿鐵から二ケ年間九大に留學を命ぜられ、四月歸滿したばかりだが留學中機會ある度にその氏獨自の專門的研究を同學界に發表してゐたもので、請求論文は「氣管支性喘息治療に關する臨床的並に實驗的研究―」といふ題材で、九大小野寺教授の發見した、喘息に特効あるアストール注射よりも、寧ろ吸入した方がより効果的で、喘息患者には百發百中すぐ全治するといふ大發見である、なほこの種の論文で僅か半歳足らずに斯くも超スピードで通過したのは恐らくレコードであらうと塚本院長始め同醫院では大喜びである

現在の注射よりも吸入が効果的
◇＝當の仁科分院長は語る

右について仁科分院長は頗る謙讓の態で語る

要は喘息の治療の研究です私は九大の小野寺教授の下に研究をつゞけてゐましたが、同教授の發見になるアストールといふ藥がある、これは喘息には誠に効能あるもので、どんな重い症狀のものでもすぐ癒る余りよく効くので醫者泣かせといはれ、醫者がこれを用ひると肝腎のタネがあがつて終ふといふので余り用ひない位です現在それは注射ですが私の研究は吸入すればより効果的だといふことを證明したまでゞす

なほ氏は併せて喘息の過敏症について、その原因を探究したものである

愈よあすから十一區制實施
但し區長は未決定

新京の膨脹につれて從來の六區制では行政事務上、いろいろ支障を來たさうといふのでこれを十一區制にすべく既報の通り本社に申請中のところいよいよ正式認可あり、明六月一日から實施されることになつたが、新區長の人選は未だ決定せず、いづれ追つて決定されることになるはずである

なほ區長の任期は來年三月末までゞ今期はあと一年足らずである

大正寺
新に祠堂建築

大正寺では從來本堂に叱摺尼尊天を合祭してゐたが、人口増加とゝもに本堂の狹隘を感じて來たので、新に祠堂を新築すべく二十二日地鎭祭を行ひ、既に本堂前庭に着工した工事は來月二十日すぎ竣工の豫定で、工事費四千圓は町内一般有志の寄附を仰ぐと

鐵路總局
赤峰自動車線路計畫

【通遼發】鐵路總局運轉課某氏の語るところに依れば政府の國道建設に先だち通遼赤峰間の治安並に警備上の見地より鐵路總局に於て兩地間に乘合自動車の運行を計畫過般左記三線路の實地踏査を行つたが

一、赤峰より綏東縣を貫き開魯を經て通遼

二、赤峰より一直線に開魯に赴き通遼

三、赤峰より全寧を經て開魯－通遼

綏東縣を貫く線が最も有望視され軍の意向を待つて着手する模様である、なほ同方面の日系官吏地方部落民は右計畫を大いに期待して居る

北井子沖に怪しき軍艦

【奉天國通】安東、大孤山間の北井子駐屯部隊よりの報告に依れば二十七日午後八時頃北井子沖合小鹿島附近に米國旗らしいものを檣頭に掲げた軍艦一隻碇泊せるを以て同部隊は事の重大性に鑑み直ちに將校を急派して同艦の國籍その他調査中であるが昨年夏、李子榮匪が關内より密かに同海岸で武器を陸揚げせる際も米國軍艦らしいものが同沖合に出現したこともあるので目下眞相を調査すると共に嚴重警戒中である

滿洲國官公署
六月一日から執務時間改正

滿洲國政府では能率の増進を圖るため官公署執務時間を六月一日から次の如く改めることになつた

官公署執務時間規則

第一條　官公署の執務時間は休日を除き左の通とす

一、七月一日より八月三十一日迄　午前八時より正午に至る

二、九月一日より九月三十日迄　午前八時より午後四時に至る但し土曜日は正午迄とす

三、十月一日より翌年三月三十一日迄　午前九時より午後四時に至る但し土曜日は正午迄とす

四、四月一日より六月三十日迄　午前八時より午後四時に至る但し土曜日は正午迄とす

第二條　土地の情況又は事務の性質に依り必要ある場合に於ては主管部大臣又は國務總理大臣直屬の主管官署長は國務總理大臣の認可を得て執務時間を變更することを得

第三條　官公署職員は事務の都合に依り必要ある場合に於ては執務時間外と雖も執務すへし

第四條　本屬長官は所屬職員に七月一日より八月三十一日迄の間に於て二十日以內の休暇を與ふることを得但し事務の都合に依り當該期間中に於て休暇を與へ難き場合には其の他の期間中に於て休暇を與ふることを妨けす

第五條　現業に從事する者の執務時間及休暇に付ては主管部大臣又は國務總理大臣直屬の主管官署長之を定む

一日五十名以上慘死
ソ聯住民の憤怒爆發
スパスカヤから逃走の鮮農談

饑餓地獄のソ聯から嚴重な監視網をくゞつて命からがら最近局子街に逃げ歸つて來た朝鮮人農夫金鐘河（四二）金龍學（三四）張道汝（六二）の三名が彼等の移住地であつたスパスカヤ方面のソ聯の軍事施設並に宣傳について目擊したところを交々語るところによれば

スパスカヤ地方には最近夥しき軍隊が移駐し來りスパスカヤ、ウラジボ間には約廿餘の大小停車場があるが各驛とも飛行機五、六臺乃至十數臺と歩騎兵數百名を備へてゐないところ無く殊にコロチカ驛附近には廿數臺の飛行機と二三千名の歩騎兵が駐屯し、驛前には戰車、砲車が整列し今にも出動出來る樣準備されてゐる又一方軍事宣傳も旺盛でスパスカヤ區各地では一般民衆に對し數回に亘りビラを撒布し萬一日ソ開戰の場合は一般民衆は防毒マスク一個宛を準備し置く必要がある、希望者は國防後援會に申込むべしなどゝ途方もない宣傳をしてゐる。然し乍ら此の反面には多年苛政に苦しめられて來た一般民衆並に下級軍人間には反政府の氣運がうつぼつとして釀生され、今にも爆發するが如き狀態にあり、目下ウラジボ市內は饑餓に迫られた農、群衆が白晝黨員及び將校等を公然と殺害し又民衆中に不當政治を鳴らすもの無數で之が爲官憲に捕はれ極刑に處せらるゝもの相當多數で一日平均之等の事故により無慘の死を遂げるもの五十名以上に達する狀態であると

運轉手の死因
頭蓋骨をわつた爲
新京醫院で解剖の結果判明

既報、去る二十五日正午ごろ國務院自動車倉庫內で運轉手監督練石是（四一）を突飛ばし後頭部に重傷を負はし死にいたらしめた、運轉手山川大（三一）は目下新京總領事館檢事局で取調中であるが、ちかく傷害致死事件として豫審に廻付することになつたが、一方被害者練石是の死体は二十九日午後四時三十分から滿鐵新京醫院で花輪司法領事、豬股檢事々務取扱立會の下に解剖に付した結果、死因は頭蓋骨がわれ、且つ右鎖　骨と腦膜との間に多量の出血があつたため腦を壓迫し死亡したものと判明した

新舊涉外係長
更任挨拶

新京地方事務所涉外係長龍谷保氏は既報の通り退社、後任は同係の淵脇保氏昇任、三十日兩氏同伴更任挨拶に關係箇所を歷訪した

完備する体育機關
体育館・プール等
十年度に實現
七十四萬二千圓を本社に申請

新京地方事務所社會係では昭和十年度豫算中左記新設事業費として七十四萬二千七百八十五圓を申請した

一、新京プール新設費四萬九千四百圓、新設プールには一般プール、兒童プール、給水、排水、飛込台、脱衣場、などの諸設備がある

一、野球場スタンド擴張費二萬四千五百圓スタンド上屋などの設備

一、新京スポンヂ野球場新設五千八百圓、スタンド、固定ネットの設備

一、范家屯大弓場新設二千圓

一、体育館新築費三十五萬四千五十五圓

一、新京社員クラブ新築費三十萬七千圓

一、新京庭球場二面新設四千圓

なほ体育館の敷地は關東軍新廳舍前大同大街側で建坪橫七十七メートル、縱二十メートルの地下一階、地上三階の建物で、地下室を食堂、一階を柔道場、二階劍道場、三階を弓術道場と指定される豫定

商業校臨時試驗

商業學校では三十日から向ふ四日間第一學期臨時試驗を行ふ

西廣場校父兄會

來る六月一日午後四時から西廣場小學校で父兄會評議員會が開かれると

産業開發の工作へ
新年度豫算の大綱
重要使命を帶びる實業部

過般滿洲國政府より發表された各部新規要求細目は大同元年度及び二年度豫算に比し種々の點に於いて注目すべき新傾向を示して居る、就中帝制の實現による國礎の確立および治安維持並に幣制統一の政治經濟的基礎工作を既に完了した建國第三年目の年度を迎へた新豫算に於ては國內經濟の確立と產業開發の新使命に向つて本格的工作を開始すべき幾多の要求が見受けられることは拓けゆく滿洲國の發展性を物語る力强き現象とされて居る、從つて新年度豫算の重點は何れも產業建設の內容を含む新規要求に注がれて居る

此の意味に於て國內產業開發の本格的分野を擔當する實業部提出豫算の新規要求事業は極めて重視されて居ると同時に其質的檢討を前提として主計處との間に行はれる折衝は各方面の注視の的となるべく之と同時に實業部今後の活躍は相當興味の中心となるものと觀られて居る

即ち產業開發の基礎となるべ

產業振興基礎
必要性認められる各種試驗所

實業部に於いては農、畜、工、鑛、水產等の諸產業振興を目的とし今回各種試驗所の

＝新設＝を計畫し元年度要求豫算に之が新設經費五十七萬圓を計上して居る、先づ農業方面に關しては曩に設置された錦縣及び龍江の兩試驗所を改めて國有とし新に赤峰、寧安の兩地に農事試驗所を開設諸產物の改良品種獲得を計畫し滿洲農產物の品質改善を圖らんとするものである、又地質調査に關しては新京に地質調査所を置き地質調查班十班を組織して

、全滿一般產業の調査を目的とする產業調查局の設置問題を始め鑛業監督所、森林事務所各種試驗場、種羊所、家畜防疫所等の設置、更に對外通商調整、輸出促進を目的とする海外貿易官の設置問題は滿洲國の對外貿易政策遂行上の新しい試みとしてその成行は頗る注目されて居る

現地鑛山の地層調査を行ひ、全滿主要鑛山の地質圖幅（二萬分ノ一）を作製し三十ケ年を以て全調査を完了する豫定である、尙ほ水產方面に於いては先に開設された營口水產局の外にハルビンに水產局を新設し營口水產局では主として海洋水產物の試驗を行はしめ、ハルビン水產局に於いては河川、淡水々產物の試驗を行はしめる方針であるが本計畫は滿洲水產物對策の第一歩として有望視されて居る、更に新なる計畫としては上記農產、地質、水產三試驗所の外に工業試驗所を新京に設置する豫定で各種の工業試驗に應ずるもので本試驗所の設置は今後の

＝勃興＝を豫想される、滿洲國諸般工業振興の基礎的施設として各方面からその必要性を認められて居る

種羊所計畫
興安總署十八年計畫と合体か

蒙古を除く全滿各畜產地に種羊所を設置し、主として羊の改良增殖に當らんとする實業部の新規計畫は同部の要求費目の一部として總務廳に提出され、康德元年度豫算三十萬圓を計上されてゐるが、右は滿洲國內外に於ける羊毛需要の增加時期を控へ、極めて必要なものとされ、同部では元年度より先づ熱河省朝陽及び奉天省公主嶺の二ケ所に大規模な種羊所を設け漸次各地に增設を見る豫定で、目下中央と豫算に就ての折衝を續けてゐる、因みに羊毛の增產に關しては先に關東軍、滿洲國、滿鐵等協力して之が對策を考究の上實行に移す可く計畫が進められつゝあつたもので、今回實業部の計畫は時節柄各關係方面から注目されてゐるが、一方興安總署に於ても十八年計畫總費用六千九百萬圓といふ大々的種羊所の設置計畫を樹て本年度費用として五十六萬圓を要求してゐるので當局に於ては趣旨目的を一にする右兩案を共同審査し結局兩者の長を採り、短を去つて適當な形に於て單一化されるものと觀られる

財產乘取りを企む
不義の男女！
同居人と共謀し本夫を殺害
首都警察のお手柄

姦夫、姦婦が共謀、本夫を慘殺し死体を墓地に埋め財產を乘り取らんとした奇怪極まる事件が首都新京の郊外にあつたが、届出とともに首都警察廳司法科淵上警佐以下各係員の大活動で美事犯人を檢擧した

去る二十日午前七時ごろ新京郊外鐵嶺屯部落の墓地に頭部顏面に重傷を負した死体が埋沒してあるを部民が發見し、直に首都警察廳に急報したので同廳司法係では淵上警佐以下各係員は現場に急行右慘殺死体を掘出し檢證を遂げた結果、同部落荷馬車營業閻希聖（四四）と判明したので俄然大活動を開始し、同家使用人四名同居者二名家族十名を引致し嚴重取調べたところ、被害者の妻閻宋氏（二三）同二兒、使用人閻錫林（二八）の四名の行方が不明となつてゐるに不審を抱き、同家同居人亡兄嫁閻崔氏（三四）同內緣關係のある從兄閻錫斌（四一）に就き嚴重取調べたが口をかんして語らなかつたが、家宅搜査の末同家から血痕の附着した支那長衣が發見され、更に二十メートル離れた裏庭の下水溝內から新しき斧が續いて發見されたので、證據品を突きつけ兩名を嚴重取調べると、遂に包みきれず前記閻錫

（寫眞は前列右から閻錫斌、閻宋氏、閻崔氏、閻錫林）

林、閻宋氏等と共謀し慘殺した旨を自白したので同係では更に右二名の潜伏場所を搜査中二十三日姦婦閻宋氏がひよつくり部落に歸つて來たのを發見逮捕し、取調べると閻錫林は目下ハルビンに逃走し國際運輸株式會社の苦力をしてゐることが判り係員を派し二十七日逮捕し事件は一段落を告げたが、主犯閻は昨年四月十三日黑龍江省からやつて來て閻方に同居中閻の妻宋氏と相知る仲となり主人の不在中を奇貨とし二人は不義を續けてゐたが、兇行前二十日の夕刻二人が不義を働いてゐるところを出先から歸つて來た閻希聖が發見し加害者閻錫林を同家から追出したが、その間姦夫閻錫林、姦婦宋氏、同居者閻錫斌、閻崔氏の四名が共謀し同家の財產を乘り取るべく計畫し、去る十五日午後十時ごろ殺害したものである

元米國聯合艦隊司令長官死去

【ワシントン廿九日發國通】元米國聯合艦隊司令長官チヤールス、フレデリツク、ヒユーズ提督は廿九日死去した、享年六十九歲

關東軍自動車隊創立記念祭

關東軍自動車隊では來る六月三日自動車隊創立記念祭を擧行することゝなり同隊長落合中佐から各方面に案內狀が發せられた因に記念祭は午前九時から式典、同十時から角力擊劍の競技、正午祝宴午後一時から餘興開始となつてゐる

御警戒につき
新京署幹部打合せ會開催
宮殿下御來京を控へ

秩父宮殿下の御來京も數日に迫つたので警衞の重任をになふ新京署では三十日午前九時から全署員を講堂に集め高山署長から警戒の萬全を期する旨訓辭をなした後、全幹部集合で警戒方法に就き打合會議をなした

對撫順野球戰無期延期

新京野球ファン待望の撫順軍對滿洲國、オール新京戰は生憎の雨で無期延期となつた

團体

▲東京豐島師範學生　五十四名二十九日午後四時來京扶桑旅館投宿

▲福岡縣教育會　二十二名二十九日午後九時三十分來京旭ホテル投宿

▲德島教育會十名　二十九日午後三時二十五分歸京扶桑旅館投宿三十日午後四時三十分發南行

▲福岡縣門司商業學校生九十六名三十日午前六時來京旭ホテル投宿三十一日午前九時五十分發南行

▲福岡縣聯合青年團二十二名三十一日午後七時三十分來京同日午後九時四十分發哈市二日午後三時二十五分歸京同日午後十時發南行

▲京城法政學生十三名三十一日午前六時來京同日午後十一時發南行

▲奉天中學生百十名三十日午後九時三十分來京同日午後九時四十五分發哈市へ一日午後三時二十五分歸京同日午後十時發南行

▲福岡商業百十九名三十一日午前七時來京同日午後四時三十分發南行

居住消息

▲味方八郎氏（新潟縣）赤峰から吉野町四丁目三番地吉田方へ

▲駒塲兵次氏（栃木縣）三笠町一丁目西脇ビルへ

▲長尾次郎氏（靜岡縣）奉天から羽衣町二丁目夕號へ

▲三浦敏雄氏（大阪府）祝町二丁目二十七番地へ

▲平野淺一氏（三重縣）敷島通り二百二十四番地吉田方へ

轉居

▲福井優氏　曙町二丁目十四番地ノ三から錦町三丁目十三番地へ

▲森本茂氏　祝町一丁目から中央通り二十四番地局官舍へ

▲坂本四郎氏山吹町興安寮から和泉町一丁目十四號ノ一へ

▲岩部彥次郎氏（露月町一丁目七號ノ四）次女靜江さん二十五日出生

忠靈塔寄附者（四三）
新京日日新聞社扱

▼二十圓　市內吉野町二丁目仲用三郎

累計金五千二百一圓七十三錢

飛行隊の記念祭に
爆彈投下實演
市民の防空熱喚起

關東軍飛行第〇〇隊では六月二日が同隊創立第二回の記念日に當るので當日は日滿朝野名士多數を招き日支事變以來の殉職將士に對する慰靈祭を行ふと同時に盛大なる祝典を擧行することになつた、同隊では當日更に一般市民に對し防空智識を與へる目的で飛行機其他防空兵器の一般觀覽を歡迎し、壯烈なる防空戰の實況並に爆彈投下の實演を行ふ筈であるが防空思想勃興の折柄とて其壯觀は多大の期待を以て見られてゐる

尙ほ曩に日滿要人により發會式を見た滿洲防空協會新京支部では逸くも此得難き好機會を利用し飛行隊と連絡交涉の結果特に各團体、學生等の見學の爲に便宜を計ることとなり防空知識普及に一段盡力する由であるから希望者は協會新京支部へ早刻申込れたしと

なほ午後零時三十分から饗宴余興を催す、余興には演藝、擊劍、角力、假裝行列などが午後三時半まで行はる、なほ雨天の際は演習はとり止めになる

社告

忠靈塔建設費募集締切期日は五月末日となつて居りましたが內地方面で六月末日迄延期しましたから弊社の受託も同樣に延期致します

新京日日新聞社

近づく雨季を前に 趣味の挿木
素人でもとても上手に出來る

梅雨期が近づきました、挿木に一番よい時です、發育枝を挿木する場合には、挿穗に澤山の葉がついてゐると、自然多量の

＝水分＝が發散することになつてその水分の補充が不充分なため萎れ易く、從つて活着率も惡くなりますから、不要な葉は切り捨て、またあまり、大きい葉も先を切り去つて、なるべく莖や葉の水分發散面を小くするやうにしなければなりません切口は滑かにしなければ、うまく根附かないことが多いから、切り取るときは鋏や鋸などを用ず

鋭利な小刀を用ひます、挿し方は床挿、鉢挿が主として行はれてゐますが、桑や山梨ポプラ、猫柳などの發根し易い丈夫なものは畑挿しされることもあります、挿し

距離は、その植物の種類にもよりますが、一般に密に挿した方が活着がよく早く發根するやうです、殊に發育枝を挿す場合は、葉の先端が相接する位密に挿す方が水分の蒸散を防いでよいやうでありま す

＝灌水＝は常に適度の溫度の濕氣を保つやうにしなければなりません、殊に溫室やフレームなどで、人工的に加熱して挿木を行ふ場合には底熱が高いため表面は濕つてゐても、底が乾いてゐる場合がありますから特に注意を要します、また挿木の灌水はいづれの場合でも少しづつ度々行ふよりも、一回に充分與へる方が、結果がよいやうです

酢つぱくならない 糠みその作方
臭いのは手入れ不足

糠漬けの美味しい季節になつて來ましたが、昔から粕糠の妻と云はれる程で、御婦人と糠みそは非常に關係の深いものです、糠みそのまづい家庭は不和であるとさへ云はれてゐます、先づ酢つぱくならない糠みその造り方の秘訣からご傳授いたしませう

九升樽に糠を三四升（砂のまじらないものを吟味する、こと）を焙烙でサラサラになるまで焙り四五合の鹽を二升位の水に溶かして煮立てます、すつかり冷へましたとこで、糠をねり、粉の辛子を一合と赤唐がらしを五六本入れるとこれでいい糠みその床が出來ます

〰漬け方〰 糠みそは家族の人數と食事時間に應じて漬けたものは、一時に食つて了ふやうに氣をつけて下さいこの頃の季節ならば二日、夏ならば瓜や茄子は四五時間で漬かりますから、時間を計つて漬けるやうにすればいつも美味しいものが頂けます、手入れは糠みそのお野菜から水が出ますと、ざるを入れて水を汲み出す方がありますがその必要はありません、水が多くなつたら新に糠と鹽を加へるやうに致しますそれから少くも一日に一回、夏になれば二三回底まで手を入れて攪きまはすやうにして下さい、不精な奥樣がよく杓子やお箸などで攪きまはしてゐるのを見かけますが、あれでは何んにもなりません、その折に殘り酒やだし昆布などを入れると更に味がよくなります、酢つぱくなつた場合は石灰石か鳥貝殼を一二個入れるとなほります、辛子もまた香りと刺戟とで漬物をおいしく殺菌力もありますから、三度に一度はお入れ下さい

〰糠みそ〰 に手を入れると臭くなると云はれますがそれはつまり手入れが行屆かない證據で主婦の恥を語るやうなものです手入れさへ行屆いてゐれば糠みそは決して臭くなるものではありません

恐ろしい疫痢
お醫者の來るまで
◇……暫くの手當法

◇…疫痢の手當としては醫師の來診までの手當として、蓖麻子油を急ぎ服用させるがよろしいのです、この蓖麻子油（一〇グラムから二〇グラム）は、少きに失するよりは多いめに飲ませる方がよく、但し何度も服用させるやうなことを避け、一回だけにとどめておきます、この場合も勿論、忘れても下痢止めの賣藥など與へてはなりません

◇…そして終に灌腸して便を出します、蓖麻子油が効くまでには相當の時間があるのですから、かうして多少なりとも一刻も早く腸の内容物を出してしまふことが必要です、便は醫師に見せるか、性狀をよく告げることが大切であります

◇…又手足も冷たく冷え切つて居りますから、湯たんぽを入れて溫め、氷枕、氷嚢で頭を冷やし、醫師の來るのを待つことが、忘れてならない注意の一つであります

海の外から

蜜蜂の一團が
自動車を轉覆さす

米國アリゾナ州ミゾリーの田舍道を百姓夫婦が仲善く自動車を運轉、町に買物に出掛けた途上、自動車が急轉廻して前々疾走中の自動車に追突爲の中に轉り込んだがよく調べてみたら、蜜蜂の一團が女王を取り圍み車内に飛び込み所嫌はず百姓夫婦を刺したことに原因があつたといふ珍らしい事故を惹起した

オランダの風車

オランダ地方では風車に適する日が一ケ年の內、二百八十日あることが判つたので翼帆の直經廿五尺高さ五十尺の鐵塔を建てよと農村當局が近く發令することとなつた

栗鼠がドン栗を運び
自動車事故を起す

米國で此の程、自動車旅行を續けてゐた或る好事家が、ウヰスコンシン州のキャムプに宿つた際、翌朝、車が動かなくなつた、所で入念に調べた所其の故障は夜中に栗鼠がドングリを運んで來て炭火器の中へ詰め込んだ爲めであると判り米國自動車界に事故上の好參考資料を提供した

テームス河上に
病院船を浮ばす

英國テームス河水上警察署では人命救助を目的として病院船を浮ばすこととなり來る六月から實施することに決した

本社特選 名士圍碁對局（二十七）

元、山梨縣知事、代議士　加藤平四郎
政友會三多摩重鎭、聯珠四段　小島幸藏

互先先番

○百十四　と十
●百十五　と十四
○百十六　ぬ十三
●百十七　ぬ十四
○百十八　そ十四
●百十九　そ十五
○百二十　そ六
●百二一　に十八
○百二二　ほ十八
●百二三　に十七
○百二四　に十五
●百二五　ほ十九
○百二六　は十八
●百二七　に十九
○百二八　に十四
●百二九　に十三

本日○百十四より●百二九まで

觀戰記
雲玉山人

多く、海のものとも山のものともつかぬ所に、兩氏攻防の苦心が含まれてゐるもので、其處に、此の種の遊戯に遊ぶ者の快感があるものでせうが、然し兩者本局に於ける苦心は多く察するに餘りあるもので、此の所兩氏最善の努力を傾注して奮闘の場面であります。白黑相互に百以下百二九までは案外の細碁であるが、それだけ、兩氏の緊張振りが窺はれます。

文藝

生活の詩
船津生

生きる事に恐怖をいだいてはならない、
生活の重荷に耐えられないからつて人生を逃避するのは卑怯だ

×

生きる事は苦しい、それでもたのしい事がある、苦しみを通り越したら必ず光明があるつての錯誤に人生の悲喜劇が生れる、

×

人生つてほんとうに面白い所だ、思ふやうに出來ず働いても働いても明日への希望を見出し得ないなど

×

どうせの中を渡つてゆくならば面白く暮らしてゆくに越したことはなからう、そうするには、空なる人生に、各人かつてな希望の山をつくつて達者で努める事だ

此の詩を

私はあの人に詩集を送りたい私の心の歌を共にあの人は歌つてくれるだらう、リンゴを頰ばる無心な子供それは氣高いユーテイリテイーを思はぬユートピアの人達であるから丁度あの人もそんな人達のやうだ、
あの人は野心がなく赤裸々な心で語つてくれるから………

友に

毎日―働いて食つて時たま病氣する等
それが人生の營みなら、生への享樂を求めるもよい、やがて死への旅路なれば、
今日と云ふ今日を面白うすごすことの賢明さを知るがよい働く事の愉快さもその後に來るたのしみをおもつてではないか
毎日働いて蓄へた金の爲めに命を失つた者の如何に多い事よ

主婦のメモ
貝やタコを煮るコツ

イカ、タコ、貝類などを煮る時は注意しないと固くなりしかも味が中までしみません、でこれ等のものは先づ湯煮をして醬油と砂糖を煮たてた中で炒りつけるやうに煮汁がカラカラになつたら又別の汁をつくつてこの中で繰り返し煮ますこれを三度位くりかへして煮ますと柔かくしかも中まで味がしみます

ラジオ欄

卅一日（木曜日）新京
午前一一時四〇分　ニュース（日滿兩語）
同　一一時五九分　時報
　滿洲音樂レコード
午後〇時五分　經濟市況（奉天より日滿兩語）
同　一時　〇分　演藝（滿語）
同　三時二〇分　ニュース（日滿兩語）
同　三時三〇分　經濟市況（奉天より日滿兩語）
同　四時三〇分　ニュース（滿語）
同　四時四〇分　ニュース（鮮語）
同　四時五〇分　ニュース（英語）
同　五時　〇分　子供の時間　關澤豐村
同　五時三〇分　時事解說（滿語）
　少年朗吟
同　五時五五分　氣象豫報　番組豫告（滿語）
同　六時　〇分　ニュース（東京より）
同　六時二〇分　講師　滿語講座　高宮盛邁
同　六時四〇分　講師　日語講座　植松金枝
同　七時　〇分　落語（東京より）柳家小さん
同　七時四〇分　浪花節（大阪より）チギリ伊勢屋
　恩讐の彼方　菊地寬原作　酒井雲
同　八時三〇分　時報　ニュース（東京より）
同　八時四五分　ニュース　氣象豫報、番組豫告
同　九時　〇分　演藝（滿語）　ニュース（滿語）

日本の聖女（舞臺上演上映）

生田葵　南部龍平畫

一一九　密告と探索（三）

らい病乞食の答へを聞くと、岸田は直ぐ追ひかぶせて言つた。

『それでは問ふが、一昨夜のまだ宵の中のこと。此邊を大勢の者が、何かかついで通行しなかつたか。その中には此邊に住居する非人達も交つてゐたとのこと。正直に申上げたならほう美を取らするぞ』

『一昨夜の宵の中と申しますと小雨がふつて居りましてございます。あの時私共は屋根を二重にして、此處に居りましたが、此邊を通行した人などはございませなんだやうに存じます』

さう答へた、男らい病乞食は、女房の女らい病乞食を、ふりかへつた。

女らい病乞食はだまつてうなづいただけであつた。

『一年餘りも此處に居住して居るなら此の小徑の上を通行してゐる者共を毎日見ることであらうが一體何んな人間が此の小徑を通行するのぢや。此の奧は荒地であり沼であつたりして、行くべきところがないのに、見れば毎日人通りがあるやうな小徑のつき方ぢやないか』

今度は神山が問うた。

『はい。それは何でございます。この奧の小沼は云はゞ此邊の非人共の風呂場となつて居りますので毎日物貰ひに町へまゐりまして、歸つて來ると、我れ先と手足や身體を洗ひにこの奧の沼へ出かけます故、いつともなしにこのやうな小徑が出來ましたのでございます』

『この奧の蛇沼か、非人の身體洗ひの場所か』

神山は呟いて合點のいつたやうにうなづいた。

『其方へ行つて見ませう』

岸田が神山へときいた。

『うむ』

と生返事しながら神山は更に病乞食に向ひ、

『其方達この邊に伴天連お高と申す女が徘徊するのを知つてゐるであらうが、今はどの邊に住居するか、聽いては居らないか』

『伴天連お高、そんな名前を聽くのは今が初めてゞございます』

さう答へるらい病乞食の顏の動きや眼色の動きに神山は鋭い眼をみはつて居た。

『さうか』

と僅かに云つたが、岸田をかへりみて、

『行かう』

と云つて、來た道の方へと引返した。

『沼の方は、ご檢分になりませぬか』

岸田は入念が足らないやうな表情をして居た。

『切支丹をひろめやうとする者が谷合などに居る氣づかいはない町中ぢや、お高やお定の死骸に一たところで、布教の道場へ持運んだにちがひない。其處で切支丹の儀式を行ふためであらうと拙者の見込みである』

『それでは、切支丹の儀式をする場所には、きつと紀伊國屋のお春も居りますことでせう。天にくよつたか、地にくよつた、お春もあれ切で手がかりがありませぬ』

『お春ばかりではあるまい。京の町を騷がす斬り取り強盜の小肥りに肥太つて覆面の奴、それから森村數之丞と名乘るあの侍も一緒に居ることであらう。岸田此頃あの森村とか申す侍は一向に町に姿を見せぬさうだな』

『はい諸家へ出入して國論を吹くのみならず支那國語の切支丹の書物など持歩く奴見付け次第召捕へやうと手先の者共にいひつけ置きますが、此頃は何處へも姿を見せぬらしうございますす』

從來手不足の爲サービスに遺憾の點がありましたが今回本支支店共増員陣容も整ひました 是非御來店の程を!!

和洋髪 美顏術 美爪術

黒猫美粧院 本店東一條通三三 電話三四四四番 支店永樂町一丁目九 電話三三二四番呼出

本店 師匠 青木峰子 日本髪 青木繁子 洋髪 蘆刈定子 玉子 春代 かほるたきの

支店 日本髪 吉田日榮加 洋髪 宮崎鶴枝 時子

□どうぞよろしく……□

和洋家具

事務机、椅子、タンス、茶ダンス各種其他一式、破格ノ御値段ニテ御注文ニ應ジマス

木炭ノ卸及小賣

曙町三ノ二二、滿鐵病院ノ裏 城内大馬路（五馬路北口）

西田材木店 電話二三六七

□出前迅速□

新京の草分

花本獨特の江戸子料理

●鯛茶 ●純東京にぎりすし ●ちらし ●北陸名産なめこ料理 ●釜めし ●ごもく ●天ぷら

其他お好みに應ず

食道樂 花本 永樂町二丁目 電四七八五

山崎齒科 中央通西公園前

診療時間 午前九時─午後六時 休診日祭日中前午曜日

松本醫院

內科、小兒科 性病、痔疾科 アヘン、モヒ ヘロイン中毒

（入院隨意）（隨時往診應需） ●代診生並に看護婦入用●

日本橋通郵便局前 電話三七五六番

財産保護に保険と金庫

金庫鋼製家具ハ再度天覧賜 旭金庫

保険ハ日本海上・豊國・サン・ニュージランド・明治生命・第一徴兵

新京東五条通 權太商店

蠅除青網 多數入荷 御用命はお早く!!

開業廣告

井水醫院

內科、外科、花柳病科 産婦人科、耳鼻咽喉科

曙町二丁目卅一（東二條通交番隣）

入船町二ノ一七

おちついた御座敷 家族的で高尚な 食道樂 四十人様迄での御宴会も御相談に應じます

割烹 幸樂 電二六六一番

襖製作

高級表具全般 窓掛・ブラインド 椅子張材料

タヽイテモ破レヌ

▶特許萬代襖製作

増三洋行 新京ダイヤ街永樂町二丁目 電話二七四五番取次

銘酒黒松白鹿 新發賣

清酒菊正宗さはのつる

この醉 まさに駘蕩爛漫

品質宣傳のため 特價 一升一圓

米と酒 西村洋行 日本橋通みしまや呉服店隣 電話二一〇一番

帝國生命保險代理店

電話二一〇一番

本店 京城

朝鮮銀行新京支店 日本銀行代理店

支店出張所及派出所

內地 東京、大阪、大阪南區、神戸、下關

朝鮮 釜山、大邱、木浦、群山、仁川、平壤、鎭南浦、元山、淸津、雄基

滿洲 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小西關、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、開原、四平街、哈爾賓、傅家甸、齊々哈爾、海拉爾、安東縣、龍井村、圖們

支那 上海、青島、天津

在外 米國紐育、英國倫敦（駐在員）

營業種目 金票、鈔票、國幣勘定預金 貸出、送金事務ノ外各種貨幣ノ交換賣買モ御取扱致候

電話 三六一六 二三八九番

營業科目 各種暖房 衛生 水道 設計施工

大滿洋行

新京三笠町三丁目 博多屋横 電話二五四七番

つなを 鰻料理

ついでも 御入浴の準備ある

御料理 竹廼家

梅ヶ枝町二丁目十ノ二 電話三七三四番

美容

洋髪 美顏術 洗髪 マニキュアー 御着附

帝都の流行と一流の技術者を連れて歸りました此度はきつとお急ぎにもお間に合せ出來ることと思ひます

又春になりますとお肌のお手入れも一層大切と存じます謂ゆる滿洲色になりません樣に一ヶ月に三回は必ずお美顏も致したいと存じます化粧院一同で皆樣の御越しをお待申して居ります

大和化粧院 大和通四九

新京出張所新設

新京老松町二丁目天野商店內 電話二九二五・二九六七

精々御利用御援助の程奉懇願候

日本ペイント

大連・奉天・新京

額と繪

尚御用命に依り適宜寸法の額縁御調製致します

品川洋行 TEL 3062 2593

和洋家具室內装飾 世帯道具建築材料

新京和柳通

美術看板 ペンキ 水性塗

日の丸看板店 新京朝日通四 電話四七二三番

日本トランス 蓄音器 販賣店

自轉車にオートバイの御用命は……!

各種自轉車 オートバイ 特約店

池畑自轉車店 東一條通 電話三四二二番

◀營業品目▶

揮發油 石油 輕油 重油 車軸油 建築用油 モビールグリース 機械油 其他

隆泰公司商事部

新京吉野町一丁目二番地 電話二二四六番